

令和8年度
テーマ展示

令和8年
4月7日(火)
～12月27日(日)

【休館日】月曜日(祝日・振替休日の場合は開館し、翌平日が休館)

高島の 戦国 時代

中江藤樹・たかしまミュージアム

NAKAE TOJU TAKASHIMA MUSEUM

〒520-1224 滋賀県高島市安曇川町上小川69 TEL/FAX 0740(32)0330



詳細はこちら



伝織田信澄白糸威具足(太宰府天満宮所蔵)
※展示期間:4/7~9/27まで

戦国時代の高島は、織田信長が本格的な近江侵攻を行う戦国時代の末期まで、近江源氏佐々木氏の一族である「高島七頭」をはじめとする在地勢力が割拠し、地域を治めていました。

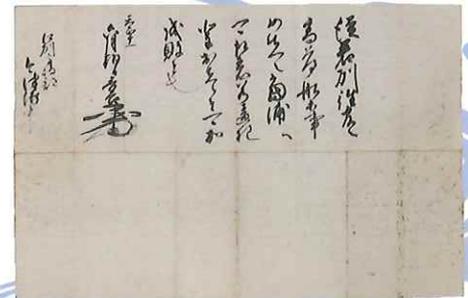
信長によって高島郡が攻略されると、その支配拠点は家臣の磯野員昌が守る新庄城、さらに信長の甥である織田信澄を城主とする大溝城へと移転しました。その後、本能寺の変を経て江戸時代に至るまで、さまざまな武将たちがこの地を治めました。

今回の展示では、大溝城やその初代城主である織田信澄ゆかりの品や、信長の朽木越えに関連する資料、豊臣秀吉ゆかりの古文書などを展示します。高島ではじめて公開される多数の資料を通じて、魅力あふれる高島の戦国時代をぜひご体感ください。

いまだかつてない 「高島の戦国時代」 ゆかりの品が勢ぞろい



安土城跡出土軒瓦(大溝城と同紋瓦)
(滋賀県蔵)



「羽柴秀吉判物」(河原林文書・福井県立若狭歴史博物館)
出典:『デジタルアーカイブ福井』

令和8年度「高島の戦国時代」関連講演会

≪講演内容≫

「信澄による大溝城下の整備」 宮崎雅充(中江藤樹・たかしまミュージアム)

「瓦から見た大溝城の築造背景」 佐藤佑樹氏(滋賀県立安土城考古博物館)

「城郭からみた信長の高島郡支配」 中井均氏(滋賀県立大学名誉教授)

【開催日時】 令和8年9月26日(土) 13:15~15:30

【会場】 安曇川公民館 ふじのきホール
(〒520-1217 滋賀県高島市安曇川町田中89番地)

【定員】 150名(要事前申込制・先着順)

【申し込み】 講演会申し込みフォームまたは電話
申し込み先 中江藤樹・たかしまミュージアム
電話:0740-32-0330

申し込み開始日 令和8年8月1日(土)~ ※定員に達し次第終了

【参加費】 500円(当日現金払い)



講演会申し込み
フォーム



京極高次奇進釣灯笼(田中神社所蔵)

※展示内容等は、予告なく変更になる場合があります。

たかしまの歴史がすべてわかるミュージアム



中江藤樹・たかしまミュージアム

NAKAE TOJU TAKASHIMA MUSEUM

〒520-1224 滋賀県高島市安曇川町上小川69 TEL/FAX 0740(32)0330

【開館時間】 午前9時~午後4時30分

【休館日】 月曜日(祝日・振替休日の場合は開館し、翌平日が休館)12月29日~1月3日

【入館料】 一般(高校生以上)300円 団体(20名以上)200円 障がい者及び介助者100円

小・中学生、未就学児無料 ※障がい者料金は、手帳または手帳アプリをご提示ください。

もっと知りたい!!
と思ったら...



公式X(旧Twitter)

公式YouTube

